

【道徳について】

道徳の A は、特別支援の小学校低学年～中学年程度を想定して、ほとんどひらがなの内容です。B は、特別支援の小学校の高学年～中高生程度を想定しています。発達段階に差はあると思いますがなるべく、大勢でも、一斉指導ができるような題材を選びました。A と B で同じ題材のものもあります。

【道徳 A の題材】 ひとつの題材で物語文が 2 枚、回答が 1 枚、ワーク 1 枚です。

①すきなもの にがてなもの

めあて：好き嫌いやこわいもの等、人それぞれ違うことを知り、互いの気持ちを大切にできる心育てる。
ワーク：すきなものとにがてなものについて。

②あいさつ

めあて：元気にあいさつする気持ちを育てる。
ワーク：場面に応じたあいさつについて。

③きがえのせいり

めあて：きがえで、脱いだものをたたんだり整理することができる意識を高める。
ワーク：きがえの整理について。

④みのまわりのせいり

めあて：身の回りのものを片付け、整理整頓をできる意識を高める。
ワーク：自分の部屋や教室の身の回りの整理について。

⑤おてつだい

めあて：家族の一員として、協力をする気持ちを育てる。
ワーク：お手伝いについて。

⑥おおなわとび

めあて：苦手なことも、最後まであきらめないことと、クラスのみんなで協力することの大切さを知る。
ワーク：おおなわとびの工夫

⑦言葉と文化

めあて：世界の国や文化に興味を持ち、多様な言語・文化があることを知る。
ワーク：世界の国について。

⑧かぶとむし

めあて：生き物を大切にできる心育てる。
ワーク：学校にいる生き物について。

⑨ぶんかさいのげき

めあて：どんな役割であっても、仲間と協力して、ひとつのものを作り上げていくことを学ぶ。
ワーク：こんなげきを やってみたい。

⑩生活しゅうかん

めあて：生活習慣を整え、規則正しい生活を送る。
ワーク：自分の生活時間について。

⑪かんしゃの気持ち（この題材のみ、物語文はありません。ワークプリントです。）

めあて：自分の生活に、たくさんの人がかかわっていることを知り、感謝の気持ちをあらわす。
ワーク：ありがとうを伝えよう。